

# 事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【765】

会計名称	農業集落排水事業特別会計				
事務事業名	細々目02 管路施設維持管理事業				
予算区分	款	01	事業費	所属	施設課
	項	01	業務費		
	目	01	管理費	連絡先	0594-49-2016
	細目	001	施設維持管理費		

## 事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	公民連携の前進
マンホールポンプ施設	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。  ○ ある ● ない
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	理由
○マンホールポンプ施設の施設修繕など維持管理を行う。  ・立田・太平地区 2箇所 維持管理1式 ・嘉例川地区 12箇所 ・多度北地区 15箇所 ・美鹿地区 20箇所 ・古野地区 12箇所	現在、桑名市合理化事業計画に基づく支援業務を実施しており今後も継続する。
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
汚水処理施設に流入する管渠施設を適切に管理し、正常な施設の機能を保持する。	

## 事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初
対象指標	マンホールポンプ設置数	箇所	61	61	61	61
活動指標	修繕件数	件	1	0	0	0
	点検実施件数	件	12	12	12	12
成果指標	施設機能不全・不具合件数	件	0	0	0	0
		目標値 実績値	7	9	5	
投入コスト	事業費計		11,636	10,290	11,370	12,006
	財源内訳	国支出金				0
		県支出金				0
		地方債				0
		その他				0
		一般財源	11,636	10,290	11,370	12,006
	所要人員 (正職員)	人工	0.15	0.13	0.11	
所要人員 (嘱託再任用)	人工	0.00	0.00	0.00		
人件費合計	千円	1,046	920	752		

## 進捗評価

(事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

H28年度の方向性

- 拡充
- 休止廃止
- 現状維持
- 見直し
- 縮小

農村生活環境の改善及び公共水域の水質保全を図るため、施設の適切な維持管理を行う必要がある。

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【764】

会計名称	農業集落排水事業特別会計				
事務事業名	細々目01 処理場施設維持管理事業				
予算区分	款	01	事業費	所属	施設課
	項	01	業務費		
	目	01	管理費	連絡先	0594-49-2016
	細目	001	施設維持管理費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	公民連携の前進
処理区域内人口 (5処理区…立田・太平、嘉例川、多度北、美鹿、古野)	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。  ○ ある ● ない
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	理由 現在、桑名市合理化事業計画に基づく支援業務を実施しており今後も継続する。
○農業集落排水施設の機能維持、農村生活環境及び公共水域の水質保全を図る。	
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
施設の機能維持、農村生活環境及び水質保全を図る	

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初
対象指標	施設数	施設	5	5	5	5
活動指標	保守点検・検査実施回数	回	12	12	12	12
成果指標	施設機能不全・不具合件数	目標値	0	0	0	0
		実績値	14	8	7	
		目標値				
投入コスト	事業費計		40,140	41,311	40,981	42,072
	財源内訳	国支出金				0
		県支出金				0
		地方債				0
		その他	35,829	37,479	36,777	35,580
		一般財源	4,311	3,832	4,204	6,492
	所要人員 (正職員)	人工	0.51	0.45	0.37	
所要人員 (嘱託再任用)	人工	0.00	0.00	0.00		
人件費合計	千円	3,556	3,186	2,530		

進捗評価

(事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- あがっている
- 横ばい
- あがっていない

H28年度の方向性

- 拡充      ○ 休止廃止
- 現状維持   ○ 見直し
- 縮小

農村生活環境の改善及び公共水域の水質保全を図るため、施設の適切な維持管理を行う必要がある。

事務事業評価表

平成28年度【27年度事後評価】

【768】

会計名称	農業集落排水事業特別会計				
事務事業名	細々目04 農業集落排水施設整備事業（単独）				
予算区分	款	01	事業費	所属	施設課
	項	02	建設改良費		
	目	01	建設改良費	連絡先	0594-49-2016
	細目	001	施設整備費（単独）		

事業の概要		（事業の概要を対象、手段、意図で説明します。）	
対象	（誰、何に対してこの事務事業を行うのか）	公民連携の前進	
手段	（事務事業の内容、やり方、手順）	公民連携において、現状よりも民間が関与する幅を広げられる可能性はあるか。	
意図	（この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	理由	

**対象** 汚水処理施設  
 （5処理区…立田・太平、嘉例川、多度北、美鹿、古野地区）

**手段** ○供用開始後10年以上が経過し、施設を取巻く環境の変化や、老朽化による処理能力不足等の課題が生じており、これらの課題を解決するため、交付金事業採択のための資料作りを行う。

**意図** 交付金事業採択のための計画書を作成し、採択後、交付金事業を実施し処理能力を回復もしくは強化し、公共水域の水質保全を図る。

**理由** 平成27年度で完了となった。

事業活動と成果		（上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。）					
区分	指標名	単位	25年度	26年度	27年度	28年度当初	
対象指標	汚水処理施設数	施設	5	5	5	0	
	交付金事業採択施設数	施設	2	3	4	0	
成果指標	交付金事業採択施設率	%	60	60	80	0	
		実績値	40	60	80	0	
投入コスト	事業費計		千円	7,108	3,704	2,009	0
	財源内訳	国支出金					
		県支出金					
		地方債					
		その他		706	158	60	
	一般財源		6,402	3,546	1,949		
	所要人員（正職員）	人工	0.03	0.01	0.02		
	所要人員（嘱託再任用）	人工	0.00	0.00	0.00		
	人件費合計	千円	209	71	137		

進捗評価		（事務事業の成果と問題点・課題等をふまえて、今後の改革案について説明します。）	
成果は計画どおりにあがっているか。 <input checked="" type="radio"/> あがっている <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> あがっていない H28年度の方向性 <input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 休止廃止 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 縮小	汚水処理施設数に対する交付金事業は採択され目標を達成した。		